

1. 「開催結果報告」

矢作川流域圏懇談会「第2回市民企画会議（WG）」開催結果報告

1. 実施概要

(1)実施概要

○実施日時：平成23年7月2日(土)
15:00～16:20

○開催場所：矢作川浄化センター会議室

○参加者：56名（事務局含む）
別添：「出席者名簿参照」

(2)内容

【会議議事】

1. 市民企画会議(WG)の設立について
2. 第2回市民企画会議議事
 - (1) 第4回勉強会(山部会)開催(案)について
 - (2) 第5回勉強会(川地域)の内容について
 - (3) 課題抽出と解決手法の今後の取り組み方向について
 - (4) 第3回市民企画会議の配置と検討議題について
 - (5) その他



稲垣副座長より開会挨拶



会議の様子



第4回勉強会の参加意向確認

2. 主な会議内容

「第2回市民企画会議(WG)」では、主に以下の内容が協議、報告された。

- 平成23年5月20日に開催された矢作川流域圏懇談会「市民企画会議(WG)」についての開催報告。
- 山部会より、第4回勉強会(山部会)に関するプログラム案を提案、また、山へ入るとき的心得が説明され、今、山で本当におきている問題の共有化を図っていききたいとの説明があった。
- 第5回勉強会(川部会)のツアー計画について提案がされた。日程等についてはメーリングリストなども活用しながら調整を図ることとした。
- 平成22年度の活動経緯について報告があり、次回の地域部会に向けてどんな会とすべきかを市民企画会議や部会等で議論しておく必要について指摘があった。また、共有すべき課題についての案が紹介され、これをもとに今後、事務局と調整しながらまとめていくものとした。
- 事務局より、今年度の全体スケジュールについて案が示され、今後、市民企画会議の中で検討していくことになった。

3. 議事概要

1) 開 会

市民会議 稲垣副座長(矢作川水系森林ボランティア協議会 副代表)

2) 議題

・ ご意見、提案 ▶ 回答

(1) 第4回勉強会(山部会)開催(案)について

【黒田氏からの説明】

- ・ 決定事項ではないが、現在計画している第4回勉強会（山部会）の内容について提案したい。新たな発見があると思う。
- ・ 特にハゲ山が解消され一見緑が回復しているところにもある本当の問題などを共有していきたい。
- ・ 森の健康診断や山で生活している人と意見交換、人工林に対する知識の共有、演習林の見学などを行う予定である。
- ・ 山の勉強会は、海の勉強会と異なり服装に注意が必要など参加にあたっての心得があるのでよく読んで頂きたい。また、何はともあれ決して1人行動しないが大前提である。

【意見交換】

- ・ 今回の海部会の勉強会で新たな発見など感動することも多かった。山の勉強会でも同様に是非、新たな発見につなげて頂きたい。また、具体的な企画案については、今後、事務局と調整したい。(稲垣)
- ・ 現段階で参加できる方について確認したい。(蔵治)
 - ▶ 挙手にてご確認させてください(稲垣)
- ・ 料金はどの位を想定しているか？(事務局)
 - ▶ 5000～6000円位となる予定である。(稲垣)
- ・ 公共交通を使って間に合う開始時間の設定となっている。(事務局)

(2) 第5回勉強会(川地域)の内容について

【碓氏からの説明】

- ・ 希望日程について伺いたい。連休が絡むと宿泊所の手配が難しいなどの問題がある。
- ・ 川のせせらぎを聞きながら過ごすキャンプの提案も含めて企画について川部会で検討して再アナウンスしたい。

【意見交換】

- ・ 源流からすぐ川になっていく様子を見られるチャンスで、魅力あるツアーのキャッチコピーを考えて参加者を募っていきたい。(黒田)
- ・ 人数にもよるが、参加者に対してアユを提供できるようにしたい。(新見)

(3) 課題抽出と解決手法の今後の取り組み方向について および

(4) 第3回市民企画会議の配置と検討議題について

【蔵治氏からの説明】

- ・ 第1回地域部会において、大きな検討課題が抽出されているが、第2回地域部会をどんな会にするかを市民企画会議などで議論しておかなければ第1回と同じ状態となると思われる。
- ・ 現在、考えている共有課題が理解できる資料を事務局と調整しながら作成していく。

【意見交換】

- ・ 山部会では、会議を重ねる中で「矢作川の恵みで生きる」の山、川、海の共有課題が完全ではないが見えつつある。(黒田)
- ・ 事務局からはスケジュールは確定のものではないと聞いているが、このスケジュール案が意味するところは、市民が主体となって活動を進めていくことを示していると考えてもらおうと良いと思う。(黒田)
 - ▶ 議論に値する内容を整理して、年度内に地域部会を1度開催したい。各部会の動きとしては、7日に山からのご提案で勉強会を開催して頂く予定である。川は課題が多く当面对応する課題は何かなど川のこれからの方向性を議論する会がこの後予定されている。海は日程未定であるが、干潟（土砂）の問題が大きいが何を行政、市民が役割分担できるかなど議論すべき場を井上部会長と調整中である。
(事務局)
- ・ 山の次回の集まりは、7月7日に15:00～矢作川研究所にて3階会議室で会議開催予定である。(洲崎)
- ・ 誰でも会議参加可能でありメーリングリストで配信してもらうので山、川、海の垣根なく参加して頂ければと思う。また、逆の場合にも是非、アナウンスして頂きたい。(黒田)

(5) その他について

【裕氏から報告】

- ・ 本日、川部会有志で実施する市民川地域意見交換会についてアナウンス。

以上